2023年9月　改訂

保護者の皆様

あそかこども園・あまねこども園

出席停止になる病気について　（医師の記入）

こども園は乳幼児が集団で長時間生活を共にするため、感染症の流行を防ぐことが重要となります。下記の感染症につきまして、医師の記入・捺印を受けた登園許可証明書の提出をお願いします。

感染しやすい期間に配慮し、園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻しん（はしか）	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
風しん	発しん出現の前7日から後7日間くらい	全ての発しんが消失してから
水痘（水ぼうそう）	発しん出現1～2日前からかさぶた形成まで	すべての発しんが黒いかさぶたになるまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
結核		医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱(プール熱)〔アデノウイルス〕	発熱、充血等症状が出現した数日間（症状消失後もしばらく排泄物に排出する）	主な症状が治まった後2日経過してから ※プールの可否を医師に確認する
流行性角結膜炎 (はやり目)〔アデノウイルス〕	充血、目やに等症状が出現した数日間（症状消失後もしばらく感染力あり）	感染力が非常に強いため　結膜炎の症状が消失してから ※プールの可否を医師に確認する
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで　又は 5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等)		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、４８時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数ヶ月排出される	医師により感染の恐れがないと認めるまで
侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）		医師により感染の恐れがないと認めるまで

き り と り

あそかこども園・あまねこども園　園長　様

登園許可証明書

園児名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（生年月日：　　年　　月　　日生）

上記の者は、病名「＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿」が軽快し、〔登園のめやす〕に基づき集団生活に支障がない状態になりました。

＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日から　登園可能と判断します。

年　　月　　日　　医院名

医師名(自署)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿.